

アフターマッチミーティング シナリオ

【下記 4 点確認の上、アフターマッチミーティングを実施してください。】

- ①アフターマッチミーティングは毎試合の終了直後に実施してください。
- ②その後の試合進行に支障が出ないよう、コート内ではなく臨機応変に場所を移動して実施してください。
- ③子どもたちは試合後で疲れているので、水分補給しながらリラックスした態勢で行ってください。
- ④両チームのメンバーと JC メンバー 2 名（進行役 1 人、議事録・集計役 1 人）で行ってください。

【下記を参考に参加選手へ問い合わせをしてください。】

設問① ※①は各チーム初戦後のミーティングのみで行う

「今日試合をして、勝ったチームと負けたチームがあります。でも、大事なのは勝ち負けだけではありません。例えば、みんなはグッドルーザーという言葉を知っていますか？グッドルーザーとは真剣勝負をするからこそ負けても相手を称えたり、敬ったりすることを指します。このような言葉があるように、相手に敬意を示し、勝ち負け以上に正しい行動を取ることが大事なのです。これからもみんな、互いに思いやりをもって、フェアプレーをすると約束できますか。（拳手で回答することを促す）」

設問②（両チームそれぞれ 3 人ずつ拳手した選手から発表 * 贠けたチームから発表）

*「みなさんおつかれさまでした。（印象的なプレーの感想とともに労い）」

「今日対戦した相手チームのプレー内容、試合中の所作、ベンチワークなどで良かったところを教えてください」

負けたチーム 勝ったチームそれぞれ回答を仰ぐ。

締め

相手のプレーを称えたり、フェアプレーのシーンを取り上げて、印象的な試合中のエピソードを取り入れたりして総括する。例) ●●チームの●●番の選手は相手チームのシュートが決まった時、ナイスシュート！と声をかけていたように、勝敗も大事ですが、お互いに称え合い、敬い合い心を学ぶのが JC カップです。次の試合も頑張ってください。